

## 第五回 大地のカコンペ 2021 募集要項

### 1. 未来農業創造研究会がめざすもの

日本の黎明期から現代まで長きにわたり私たちの生命を支えてきてくれた日本農業。その日本農業が今、さまざまな要因のもとで大きな転換を迫られています。多くの課題をもつ農業ですが、生命を司る根幹産業としてその必要性・重要性はより高まっており、未来へ向けた大きな進化が必要です。進化した新しい未来農業、その一端を新しく瑞々しい価値観を持った、若者と女性が担ってゆくでしょう。また、異分野から農業に魅せられた方々もその 専門知識と感性を農業で活かしてゆきます。新しいわたしたち一般社団法人 未来農業創造研究会（農創研）はそんな方々と共に農業を応援し、ともに成長してゆくことを目的としています。

### 2. 大地のカコンペが目指すもの

課題多き農業ではありますが、これまでも、そしてこれからも非常に重要であり、大きなパワーと魅力を持った産業であります。その力は現代社会を悩ませる問題を解きほぐすことができるかもしれません。そのような、農業の力やそのフィールドを通してさまざまな社会課題の解決を目指す動きを「アグリ+（アグリプラス）」と名付けました。大地のカコンペは「アグリ+アイデア」を表彰するとともに、未来に向かって大きくはばたくお手伝いをすることを目的とします。また、未来農業の中心となる若者・女性が活躍できる事業やアイデアにスポットをあてるとともに、異分野からの知恵も取り上げながら農業の裾野を広げることを目指します。

### 3. 第五回 大地のカコンペ 2021 テーマ

第 5 回となる大地のカコンペ。今回のテーマは「**農業 × 強く優しくしなやかな生活様式**」です。

気候変動による大災害の頻発や疫病の蔓延という社会課題に農業がどう対処するか。もしくは課題解決にどう役立つか。そんなアイデアを募集します。

#### <災害とともに生きる>

新型コロナの影響により、日々の暮らしが劇的に変化しました。仕事・移動・人との関わり方などの生活だけではなく、心の在り方についても全ての人々が影響を受けているといえるでしょう。新型コロナの世界的パンデミックという、人類史に残るであろう大きな災害の渦中に私達は今、生きています。加えて、ほかの大事件・大災害もいまだはっきりと記憶の中にあります。

急激な気候変動による大雨・台風・猛暑や、いつか必ず訪れる大地震、そして今回の新型コロナの蔓延など、人間には抗うことの難しい外的リスクに囲まれながら毎日を過ごさなければなりません。

#### <誰もが“被災者”になる時代>

大災害や大事故は地域や人々の生活や生き方を根本から変えてしまいます。そして私達がいつどこで被災者になるか誰にもわかりません。視点を変えてみると、産業・物流の高度な専門化と分業化が進んだ現代では、すべての人が間接的な被災者になり得るといえるでしょう。卑近なところでは物流が止まることでの物不足があります。スーパーで日用品や食料品の棚が空っぽになったり、生活必需品の確保のために頭を悩ませたり。自分とは遠い地域の出来事が身近な生活に直接影響を及ぼす時代、日々の暮らしを守るためにはどのような生活様式が必要でしょうか。

今回のテーマは「未来に起こる“何か”に対処できる農業。または農業をどう役立てるか」と換言できます。物質的な備蓄や準備だけでなく、精神的な心構えも必要です。

このように“何か”に対応できるようなライフスタイルの変革や知識の啓蒙などもテーマの範囲です。いろいろな「農業 × 強く優しくしなやかな生活様式」についてのアイデアをご応募ください。

・農業そのものを強靱化し、“何か”に対して前もって対応できるように準備するアイデア

農業は自然災害の最前線で戦う産業です。今年の台風 15 号では 814 億 8 千万円、19 号では 3,422 億円の被害額となりました（農林水産省発表）。

消費者ととも米・リンゴ・ジャガイモ・畜産物などの不足による価格高騰や品薄状態が見られたほか、復興をあきらめた農家さんの離農が加速するという壊滅的な影響がありました。

そんな農業をより強靱化したり、被災した農家さんが農業を続けられるような案などを考えてみてください。

・社会や地域の強靱化のため、“何か”に対して農業が役立つように準備するアイデア  
生活の根本を支える農業。今回の新型コロナの影響下でも、農業関係者の尽力のおかげでパニック状況には陥りませんでした。農業が社会を支えたといっても過言ではありません。また、ステイホーム時には家庭菜園やキノコ栽培に癒しを求める人々が多く見られたといえます。こちらも農業が社会と心の支えとなったよい事例でしょう。農業のもつ底力で社会を粘り強くするアイデアを考えてみてください。

#### <どんな脅威に備えるのか>

まずは“どんな脅威に備えるのか”についてお聞かせください。大雨・台風・猛暑・疫病などの自然災害・ストレス社会からのドロップアウト・経済状況の悪化・医療制度の崩壊などなど、様々な社会課題や脅威があります。その“何か”を定義し、それを解決するためのアイデアをお考え下さい。

もう1つ。大地のカコンペは基本テーマとして「SDGs（持続可能な開発目標）」を掲げています。SDGsとは、国連加盟国により採択された開発目標。ただし、開発といってもこれまでの環境破壊型とは異なり、地球環境および人間の幸福と尊厳を守りながら、『誰も取り残されない』世界を実現しようという壮大な目標を目指すものです。そこには17の目標と細分化された169のターゲットがあり、全世界の人々・企業・国々が取り組むことが求められています。

（参考：国連開発計画 駐日代表事務所 Web ページ <http://www.jp.undp.org/content/tokyo/ja/home/sustainable-development-goals.html>）

農業は環境・開発に直結した産業であり、SDGsの理想に近づくべく努力しながら発展していくべきだと考えます。ただそれはみなさんが日頃心がけている小さなことから始まるでしょう。水をできるだけ節約する。過剰な農薬は使わない。どんな人でも快適に働ける環境を作る。などなど。

あなたの地域創生のアイデアがSDGsのどのターゲットに取り組んでいるか教えてください。

## 4. 募集内容

次の分野に関わるアイデアを募集いたします。

1. みんなが活躍：年齢や性別、国籍、文化、宗教、価値観、障がいの有無などに関わらず、誰もがそれぞれの個性を活かして活躍できる仕組みを作り、誰も置いてきぼりにならない社会をつくるアイデア
2. 命をつむぐ：環境の変化や感染症に備えた、人々の健康を維持・増進するためのアイデア
3. 地域を元気に：地域に根差した食文化や農業遺産を利用しながら被災地などを活性化するアイデア
4. 環境を守る：環境の急激な変化に対抗する、地域環境の保全につながるアイデア
5. 明日を創る教育：農業や食について子供達が学び地域に還元する
6. パートナーシップ：異分野から農業 x 新しい生活様式づくりへのアプローチ
7. ミライの道具：先端技術を用いて強く優しくしなやかな社会をめざす
8. そのほか：脅威に対抗する、強く優しくしなやかな生活様式を実現するアイデア

## 5. 審査について

### 1. 審査方法

#### 1) ブラッシュアップ審査

アップロードいただいたエントリーシートを審査員がチェックします。疑問点やアドバイスを書き込み、返送させていただきます。

受け取りましたら内容をブラッシュアップし、再度アップロードしてください。

締め切りは2020年11月25日24:00とします。

可能な限り7日以内にチェックし、ご返信しますが、エントリーが集中した場合は遅れることもございます。その場合は締め切りを考慮させていただきます。ご了承ください。

#### 2) 一次審査（書類審査）

締め切りは2020年12月15日24:00とします。

ブラッシュアップ後のエントリーシートをもとに審査委員会（学識経験者・公益財団法人 イオンワンパーセントクラブ・

一般社団法人 未来農業創造研究会、他)による書類審査を行います(非公開)。  
審査結果はメール・電話にて2020年12月下旬にご連絡いたします。

## 2) 二次審査(インタビュー・現地調査)

審査委員会による一次審査通過者訪問。インタビュー等の調査を行います。  
調査を基に2021年2月初旬までに審査を行い(非公開)、結果を2021年2月6日にウェブ上にて公表、ご連絡いたします。

## 3) ファイナルプレゼンテーション

2021年3月12日(金)表彰式会場もしくはビデオプレゼンにて7分程度のファイナルプレゼンテーションおよび質疑応答を行っていただきます(公開)。プレゼンテーションのポイントを加味し、最終審査を行います。

※審査内容の詳細・結果に関するお問い合わせには一切お答えできません。

※新型コロナウイルスの影響によりファイナルプレゼンテーションの方法は変更される場合がございます。ご了承ください。

## 2. ファイナルプレゼンテーション審査員

二次審査終了時に、ファイナルプレゼンテーション審査委員を発表いたします。

# 6. 審査基準

「農業 × 強く優しくしなやかな生活様式」というテーマにおいて、以下の内容がいかに含まれているアイデアかどうかにより審査いたします。

### 1) 社会的インパクトに対する評価

- ・農業だけではなく、社会全体に貢献するアイデアかどうか
- ・女性や若者・障害者など全ての人々が活躍できるアイデアかどうか
- ・SDGsに基づいた社会課題の解決に寄与するかどうか
- ・農業の楽しさ・魅力を引き出すアイデアかどうか

### 2) 革新性に対する評価

- ・既存の価値観を打ち破るような独創性のある新しいアイデアかどうか
- ・新しいモノ・コトを生み出しているかどうか
- ・新たなニーズやマーケットを掘り起こせる可能性があるかどうか
- ・聞く人をワクワクさせるようなアイデアかどうか

### 3) 事業性に対する評価

- ・顧客・市場・競争環境が分析できているかどうか
- ・実現可能性の高いアイデア・計画かどうか
- ・持続可能かどうか

# 7. 応募条件

1. 下記に該当する全ての方々をご応募できます。

○会社(農業生産法人も含む)として応募する場合

1. 未上場会社であること
2. ベンチャーキャピタル、インキュベーター、アクセラレーター、大手企業等の資本参加がないこと

- 個人・もしくはグループとして応募する場合
  1. 所属企業・団体の知的財産に基づいたアイデアでないこと
  2. 所属企業・団体に許可を得ていること

- 学生の場合  
大学院・大学・高等学校・専門学校・その他に所属していること。学年・年齢は不問。  
(ただし未成年の場合は引率者・保護者を連絡先とすること。)

2. 欠格事由等

次に該当する者は応募ができません。

- 1)破産者で復権を得ないもの
- 2)刑事事件に関して現に起訴されているもの
- 3)禁固以上の刑に処せられ、その執行が終わった日から 10 年を経過しないもの
- 4)罰金刑に処せられ、その執行が終わった日から 5 年を経過しないもの
- 5)執行猶予付きの刑では当該執行猶予期間を経過しないもの
- 6)反社会的勢力・団体に所属または関係が認められるもの
- 7)その他、表彰することが適当でないと認められるもの

3. 他のコンペ等での受賞歴について（今回、第 5 回より新たに設けた条件となります。）

他のコンペなどでの受賞歴については審査に影響いたします。次に該当する場合はプラスの評価となりますが、多くの表彰事業へ同じアイデアでの応募がなされている場合はマイナスの影響があります。

- 1)当コンペでの受賞が当該アイデアの発展に大きく寄与する場合。
- 2)当該アイデアの内容が広範囲にわたり、受賞歴だけでは社会的評価が不足する場合。  
例) 環境系コンペでの受賞歴があるが、アイデア自体が農業の発展に大きく寄与する場合。
- 3)当該アイデアの受賞が当コンペの発展に寄与する場合。
- 4)その他、積極的に評価したい内容の場合。

## 8. スケジュール

審査は以下のスケジュールに沿って行います。

	期間
募集期間	2020 年 9 月 20 日～2020 年 11 月 25 日
説明会およびブラッシュアップ会	ウェブサイトおよび Facebook にて広報いたします。
提出書類締め切り	2020 年 11 月 25 日
ブラッシュアップ審査	2020 年 9 月 20 日～12 月 15 日
ブラッシュアップ後の締め切り	2020 年 12 月 15 日
一次審査（書類審査）	2020 年 12 月中旬～12 月下旬
二次審査（インタビュー・実地審査他）	2021 年 1 月初旬～2021 年 2 月初旬
二次審査発表	2021 年 2 月 6 日
ファイナルプレゼンテーション・最終審査	2021 年 3 月 12 日（金）

## 9. 受賞者特典

1. 受賞賞金

受賞者には以下の賞金および副賞が授与されます。

	賞金金額	賞状もしくはトロフィー	アイデアパネル作成
グランプリ	100 万円	○	○

準グランプリ	50 万円	○	○
奨励賞	20 万円	○	○
輝く農業賞	20 万円	○	○
ミライの農業賞	20 万円	○	○
未来農業シーズ賞	なし	○	○

## 2. 副賞

受賞者および将来性のみられるアイデアには副賞として以下の内容が授与されることがあります。

- ・企業とのマッチング
- ・アントレプレナー、インキュベーターなどのマッチング
- ・実現化に向けてのコンサルティングなど

※審査結果により、受賞者数や特典内容を変更する場合があります。また、特別賞を設ける場合があります。

※表彰式にて行っていただくファイナルプレゼンテーションを加味して最終的な賞が決まります。

※最終審査通過の特典として、3月12日の表彰式参加への交通費及び宿泊費の支給（最大4万円 x 2名分）がある場合がございます。支給の方法及び金額については通過チームとご相談にて決定いたします。（支給には遠方である・学校等からの支援がないなどの条件がございます。ご了承ください。）

## 10. 応募手続きから受賞までのフロー

- 1) ウェブページにてメールアドレスを登録し、募集要項およびエントリーシートをダウンロードしてください。
- 2) エントリー希望の方はウェブページより応募メンバーにご登録ください。
- 3) まずはブラッシュアップ審査へアップロード。審査員が内容をチェックし、アドバイスを加筆したエントリーシートを返送します。
- 4) アドバイスを参考とし、ブラッシュアップします。
- 5) 再度アップロードしてください。本アップロードをもって審査に移ります。
- 6) 一次審査（書類審査）
- 7) 二次審査（原則として応募者所在地においてインタビュー・実地審査）
- 8) 表彰式においてファイナルプレゼンテーションもしくはビデオによる審査
- 9) 最終審査
- 10) 受賞内容決定

## 11. 表彰式

表彰式について

大地のカンペ表彰式は2021年3月12日（金）に東京にて行います。詳細については後日発表いたします。当日は「未来農業 DAYS」として、農山漁村男女共同参画推進協議会主催の「農山漁村女性活躍表彰」の表彰式との共同開催となります。当該表彰は、現在すでに農業・林業・漁業の世界で活躍されている方々を顕彰するものです。大地のカンペに参加される、未来の農業界で活躍する方々と交流し、刺激し合うことを期待しています。

詳細・エントリーは

<http://daichi-no-chikara.awable.org/>

※詳細は断りなく変更されることがあります。お手数をおかけしますが最新の内容については上記ウェブサイトをご参照ください。

※新型コロナウイルスの影響により、審査方法や表彰式について大きく変更がある場合がございます。ご了承ください。